

そうめんづくりのさかな

桜井市



- 1 桜井市を知ろう
- 2 そうめんのルーツを知ろう
- 3 そうめんができるまで

- 4 三輪山でつくられるようになったわけ
- 5 そうめんと天気
- 6 そうめんのメニューを考えよう



年 組 名前

1 桜井市を知ろう

① 桜井市の都道府県名は？

奈良県

② 面積（広さ）はどれくらい

. km²

③ 人口は？

約 人

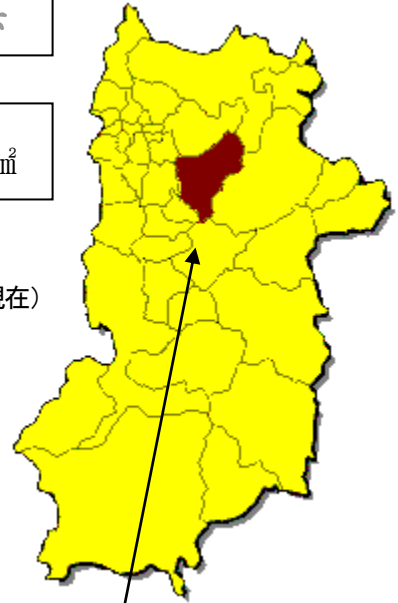
(平成 20 年現在)

④ 市の木は？

すぎ

⑤ 市の花は？

やまざくら



ここが桜井市だよ

2 そうめんのルーツを知ろう



索餅

中国から伝来した唐菓子の一つ。

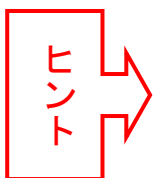
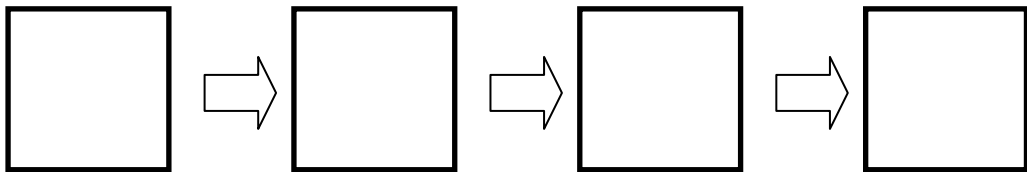
小麦粉をねってゆでたもので、現在のうどんやそばの原型と言われる。

桜井市と言えば「三輪そうめん」が有名です。

そうめんは、昔から人々に親しまれてきました。そうめんは、中国から伝来した唐菓子「索餅（さくべい）」が元になっていると言われていいます。

3 そうめんができるまで

そうめんはどのような工程でつくられるのでしょうか。予想して口の中に ABCD を書いてみましょう。



「小麦粉をこねる」→「団子をひきのばす」
→「機械で細くする」→「8の字にまきとる」
という工程でつくられます。

【前のページの答え】 C→B→A→D



そうめんはこのような工程でつくられます。

1 興味のある工程を選んで調べてみましょう。

について

4 三輪山でつくられるようになったわけ

三輪そうめんは、昔から三輪山のふもとでつくられていました。

なぜ、そうめんづくりがさかんになったのでしょうか？

下の□の中の言葉を使って、理由を3つ考えてみましょう。

麦のさいばい いいわき水 3つの川で水車を利用

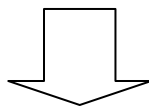
さかん 小麦粉をつくる 巻向川・初瀬川・寺川

理由 1

理由 2

理由 3

また、まわりを山に囲まれた奈良盆地は、冬に雪が少なく、空気がかわいていて、山から平地にふく風を利用して、そうめんをほすことができたことも理由の一つだと言われています。



次は、そうめんをほすときに大切な天気について見てみましょう。

5 そうめんと天気

そうめんは、かどぼし的时候可以に雨がふってはほすことができません。だから、そうめんをつくる人にとって天気を知ることはとても大切でした。

今は天気予報があるけど、昔はどうしていたのかな？



(そうめんづくりをしている人の観天望気)

- 三輪山が近くに見えたら雨
- 初瀬の方から（東から）風がふいたら晴れ
- 生駒山のあかりが見えると晴れ
- 汽車・電車の汽笛が強くはっきり聞こえると雨

天気のことわざ

天気についてのことわざを調べてみましょう。

そうめんO×クイズ！！

- ① そうめんは主に夏に食べる。 ()
- ② そうめんを食べる専門店がある。 ()

6 そうめんのメニューを考えよう

○ ちまたでは、そうめんを使ったいろいろなメニューが考えられています。たとえば、



そうめんチャンプル



そうめんタコス



そうめんサラダ

三輪そうめんをさらに広めるために、新しいメニューを考えてみましょう。

・文で書いても絵で描いてもいいです。

そうめん〇×クイズの答え

- ① × (冬はにゅうめんとして食べることが多い。ゆでためんを温めたまま、もしくはつゆで煮込んで食べるものをにゅうめんと言う)
- ② ○ (桜井市には2店ある)

—そうめんづくりのさかな町・桜井市—

学習の感想を書こう

【アンケート】このテキストでの学習はどうでしたか。

() よくわかった () 少しわかった () むずかしかった

学校	都道	市区
住所	府県	町村
学校名	年	

テキスト担当 福原正教 (桜井市立織田小学校)